



PRESS RELEASE

令和元年6月4日
海上幕僚監部

(お知らせ)

令和元年度実機雷処分訓練及び掃海特別訓練（日米共同訓練）の実施について

海上自衛隊は、次により令和元年度実機雷処分訓練及び掃海特別訓練（日米共同訓練）を実施します。

1 目的

- (1) 実任務に即応できる経験者層の拡充を図るとともに、装備武器等の能力を確認する。
- (2) 米海軍との連携の強化及び相互理解の深化を図る。

2 期間

令和元年6月15日（土）～6月24日（月）

3 訓練海面

硫黄島周辺海域

4 訓練統制官

- (1) 海上自衛隊：第1掃海隊司令 1等海佐 小関 昌彦（こせき まさひこ）
- (2) 米海軍：第5機動水中処分隊501小隊指揮官

5 参加部隊

- (1) 海上自衛隊：掃海母艦「うらが」、掃海艦「あわじ」、「ひらど」、
掃海艇「はつしま」、「つのしま」、「なおしま」、「とよしま」、「あおしま」
(約500名)
- (2) 米海軍：水中処分員6名

6 主要訓練項目

機雷掃海、機雷掃討、水中処分員による機雷処分

7 その他

実機雷処分訓練は昭和47年から実施しており、今回で47回目です。
なお、掃海特別訓練（日米共同訓練）における実機雷処分訓練は今回が初めてです。